中央小だより
ザウルス通信
第７号　令和８年　９月　１日
発行責任者　神山直樹

ザウルスキッズの合言葉

「考える」…　しっかり「考える」本気ザウルス
「やりぬく」…　とことん「やりぬく」根気ザウルス
「助け合う」…　心から「助け合う」勇気ザウルス

一回り成長した子供たちとともに！



４１日間の長い夏休みが終わり，子供たちの元気な声が学校に戻ってきました。

先週２８日（金）に久しぶりに登校した子供たちの表情から，この夏休み期間に，ご家族や友達，地域の皆様などと素敵な時間を過ごし，たくさんの思い出を作ることができたことが伝わってきました。一人一人が心身共に一回りも二回りも成長したように感じます。

本校では，夏休み期間中に校舎内のエアコン更新工事が行われました。夏休み明けからは，新しいエアコンを利用し，より過ごしやすい環境の中で，まずは１０月９日の第１学期終業式を目標に，これまでの学習のまとめ，係や委員会などの活動に取り組んでいるところです。



まだまだ厳しい残暑が続くことが予想されますが，保護者の皆様，地域の皆様には健康に十分ご留意いただきながら，引き続き，本校の教育活動へのご理解ご協力等を賜りますよう，よろしくお願いいたします。

「想定外」「万が一」に備えて



今年の夏は，本県南部をはじめ，千葉県や石川県，富山県など国内各地で想定を超える大雨による災害，熊本県での大地震が発生しました。１か月以上が過ぎた現在も復旧作業が行われ，多くの方が避難所等での生活を強いられております。お亡くなりになられました方のご冥福をお祈りしますとともに，被害に遭われたすべての方に心よりお見舞い申し上げます。

また６月には，東京都北区の小学校で，校舎の最上階にある音楽準備室から出火し，複数名が怪我を負い，校舎が利用できない状況になっています。

このような想定外の災害・事故を受け，本校では校内施設の安全点検を繰り返し行い，これまで以上に備品交換や危険箇所の修理等を速やかに実施するよう徹底しております。また地震や火事等の際，子供たちが「自分の命は自分で守る」という強い意識の下，自ら考え判断し避難できる力を高めることが大切であると考え，今月中旬には，休み時間に火事・地震が発生したことを想定した避難訓練を実施いたします。



ご家庭でも，いざという時の対応策や避難場所などについて，ぜひ話し合ってみてください。よろしくお願いいたします。

自分の考えを「広げ」「深める」授業　に挑戦中！

本校では，今年度「学習の基礎・基本となる力を着実に伸ばす取組」として，子供たちの「できた！」「やった！」「もっと知りたい！」思いを大切にした授業づくりに，全教職員で力を合わせ挑戦しているところです。具体的には，



ア　自分の意見をしっかりもち，それを伝える力を身に付けさせること
イ　友達（他者）の多様な考えに触れ，意見を交流させる中で，自分の考えをより広め深めていくこと

ができる授業・学習活動を，国語科を軸に全校で研究を進めています。

夏休み前の７月８日（水）には，市教科指導員の清原南小　永嶌佳奈子先生を指導助言者に迎え，６年生の「インターネットの投稿を読み比べよう」の研究授業を行いました。



授業では，自分が書いた投稿が，読み手にとって説得力のあるものにするための工夫をグループで話し合い，さらに学級全体で，それぞれの意見を比較・分類しながら「読み手を説得するための工夫」を整理し，自分の投稿にも生かせるようにしました。

授業後の研究会では，

① 学習の目的を明確にすることで，「学ぶ意欲」をさらに高めることにつながる。
② 学びを積み重ねることで，互いの意見を認め合い，主体的に意見交換ができるようになる。
③ 学習形態（「個人で」「グループで」「全体で」）を計画的に工夫するとともに，子供たちの意見をつなぐ教師のコーディネート力の向上がより一層必要である。



といった成果や課題を，教員同士で共有しました。

本校児童一人一人の基礎・基本となる力の定着・向上とともに，変化が激しく多様化する社会の中で「生きて働く力」の基盤をしっかり育むことができるよう，引き続き，授業研究に取り組んでまいります。

「交通安全マップ」をいただきました！

このたび，あいおいニッセイ同和損保栃木支店宇都宮支社の皆様より，右の「交通安全マップ」を寄贈いただきました。

マップには，本校の学区内にある交通事故が発生しやすい箇所を分かりやすく示されています。

昇降口内に掲示してありますので，ご来校の際，ぜひご覧いただき，危険箇所の確認等にご活用ください。

